

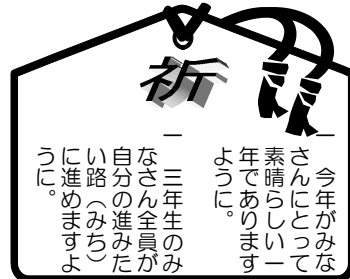


今年もよろしくお祈いします

今年のお正月はどうだったでしょうか。充実した冬休みが送れましたか。私は、やろうと思っていたことのほんの一部しか終えることができませんでした。少し計画性が足りなかったと反省をしているところです。

さて、いよいよ3学期が始まりましたが、3学期の目標はきちんと立てたでしょうか。3学期は学校行事も少なく、授業が淡々と続く毎日になります。下手をすると、気がついたら終わっていたなどということになってしまいかねません。しっかりとした目標を持って3学期に臨んでください。今年も、みなさんがいきいきと学校生活で活躍することを心から祈っています。

保護者のみなさまにおかれましても、本年もまた、湯梨浜中学校教育に、ご支援・ご協力をいただきますよう、よろしくお祈いいたします。



今年がみなさんにとって素晴らしい一年でありますように。
三年生のみなさんが自分の進み具合（みち）に満足するよう。



新年を迎えて～あきらめない心の大切さについて考えてもらいたい～

私たち人間にとって、最も大切なのは「最後まであきらめず、目の前のことにベストを尽くす」ことではないかと思えます（これがとても難しいのですが…）。勉強や部活動の練習において、うまくいかなかったり、計画どおりに進まなかったりすると、「もうだめだ」とあきらめてしまう人がたくさんいます。しかし、そこで決してあきらめてはいけません。たくさん発明をしたトーマスエジソンが言っています。「私たちの最大の弱点はあきらめることにある。成功するのに最も確実な方法は、常にもう1回だけ試してみることである」と。エジソンは小学生の時、「1+1=2」など、みなさんがあたり前のように勉強してきたことを理解できず、小学校を3ヶ月でやめさせられています。しかし、決してあきらめたりせず、興味を持ったことについて家で勉強し続けたそうです。その結果、世界で最も有名な発明家になったのです。エジソンは、長距離マラソンなら決して優勝するような選手ではなく、ただただ最後まであきらめずに完走を目指すだけの選手だったと思います。しかし、そのあきらめの悪さだけは誰にも負けなかったのです。たとえ1000回の実験に失敗しようとも、1001回目にチャレンジして、たくさん発明を完成させてきたのです。みなさんも何かできないことがあった時、「どうせ自分にはできない」と自分をバカにしてはいけません。「もう入試まで時間がないから、これから勉強したって…」と投げ出しはいけません。やらないよりはやった方がいいのです。そして、あきらめずに頑張った事実は、必ずあなたの人生にプラスになるのです。最近気持ちが勉強から遠ざかり始めているそのあなた、エジソンのように様々な可能性のあるあなたの人生を、中学生の今からあきらめてはいけません。頑張っていきましょう。

ホームページで日々の学校生活の様子を紹介しています。

<https://www.torikyo.ed.jp/yurihama-j/>

